

平成30年度  
**定時総会議案書**

日時 平成30年6月15日（金）13時30分

会場 浜田市総合福祉センター（浜田市野原町）



公益社団法人 **浜田市シルバー人材センター**

# シルバー人材センター事業の基本理念

<b>自</b>	<b>主</b>	自分たちで考え
<b>自</b>	<b>立</b>	自分たちの力で育て
<b>共</b>	<b>働</b>	一緒になって働き
<b>共</b>	<b>助</b>	共に助け合う

## 浜田市市民憲章

平成 18 年 10 月 1 日制定

わたくしたちは 青い海と緑の大地に恵まれた美しい自然と温かい人情を誇る浜田市民です

明るく豊かなまちをつくるために この憲章を定め 力をあわせて進みます

- きまりを守り よい習慣を育て きれいな住みよいまちをつくります
- 心身の健康に心がけ 明るい家庭を築き ゆとりのあるまちをつくります
- 働く喜びと誇りをもち 活力のあるまちをつくります
- 郷土を愛し 教養を高め 文化のかおるまちをつくります
- 高齢者をうやまい こどもをはぐくみ みんなが助け合うまちをつくります
- 命の大切さを深く考え お互いを尊重するまちをつくります

# 平成 30 年度定時総会次第

- 1 開会の言葉
- 2 市民憲章唱和
- 3 表 彰
- 4 理事長あいさつ
- 5 来賓祝辞、来賓紹介
- 6 議長選出
- 7 定足数の報告
- 8 議 事
  - (1) 報告事項
    - 第 1 号報告 平成 2 9 年度収支補正予算について
  - (2) 決議事項
    - 第 1 号議案 平成 2 9 年度事業報告について
    - 第 2 号議案 平成 2 9 年度決算について  
監査報告
    - 第 3 号議案 役員を選任について
  - (3) 報告事項
    - 第 2 号報告 平成 3 0 年度事業計画について
    - 第 3 号報告 平成 3 0 年度収支予算について
- 9 そ の 他
- 10 閉会の言葉

# 目 次

(1) 報告事項	
第1号報告 平成29年度収支補正予算について	2
(2) 決議事項	
第1号議案 平成29年度事業報告について	6
事業概要	7
1 受託事業実績	8
2 派遣事業実績	8
3 普及・啓発活動	8
4 会報の発行	9
5 適正就業の推進	9
6 新規就業先開拓活動	10
7 有料職業紹介事業	10
8 技術講習会の実施状況	10
9 安全就業の推進	10
10 独自事業 シルバー農園事業の実施	12
11 ボランティア活動の実施	12
12 研修旅行の実施	12
資料1 役員会等の開催状況	13
資料2 主な会議・行事等	17
資料3 受託事業職群別事業実績表	20
資料4 受託事業発注者分類別事業実績表	20
資料5 受託事業月別実績及び対前年実績比較表	21
資料6 年齢別会員登録状況	22
資料7 地域班別会員状況	22
資料8 希望職種別会員数	23
第2号議案 平成29年度決算について	24
1 貸借対照表	25
2 正味財産増減計算書	26
3 財務諸表に対する注記	28
4 附属明細書	29
5 財産目録	30
6 固定資産明細表	31
7 収支計算書	33
監査報告書	36
第3号議案 役員の選任について	37
(3) 報告事項	
第2号報告 平成30年度事業計画について	39
第3号報告 平成30年度収支予算について	46

# 表 彰

## 会員表彰(正会員在籍 20 年)

- ・鳥越 登 様
- ・奥田 望 様
- ・杉本 ユリ子 様
- ・和泉 宏 様
- ・吉田 ノブコ 様

## 第1号報告

平成29年度収支補正予算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成29年度補正予算について、  
定款第42条第1項の規定により報告する。

平成30年6月15日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター  
理事長 小谷典弘

## 平成29年度収支補正予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

補正第1号 平成30年1月25日 第5回理事会

補正第2号 平成30年3月23日 第6回理事会

(単位:円)

科目	当初予算額	補正予算額	予算現額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	<b>170,746,000</b>	<b>△ 32,847,000</b>	<b>137,899,000</b>	受託事業の減
受取配分金	148,475,000	△ 32,136,000	116,339,000	
受取材料費等	7,424,000	2,519,000	9,943,000	受取材料費の増
受取事務費	14,847,000	△ 3,230,000	11,617,000	
労働者派遣事業等受託収益	<b>2,958,000</b>	<b>525,000</b>	<b>3,483,000</b>	派遣事業の増
労働者派遣事業等受託収益	2,958,000	525,000	3,483,000	
受取会費	<b>1,150,000</b>	<b>△ 198,000</b>	<b>952,000</b>	会員の退会
正会員受取会費	1,104,000	△ 198,000	906,000	
賛助会員受取会費	46,000	0	46,000	
受取補助金等	<b>19,600,000</b>	<b>0</b>	<b>19,600,000</b>	
受取連合交付金	9,800,000	0	9,800,000	
受取(市)補助金	9,800,000	0	9,800,000	
雑収益	<b>53,000</b>	<b>86,000</b>	<b>139,000</b>	利息の増
受取利息	1,000	0	1,000	
雑収益	52,000	86,000	138,000	
配当金収益	<b>1,000</b>	<b>0</b>	<b>1,000</b>	
配当金収益	1,000	0	1,000	
経常収益計	<b>194,508,000</b>	<b>△ 32,434,000</b>	<b>162,074,000</b>	
(2) 経常費用				
事業費	<b>195,780,000</b>	<b>△ 7,243,000</b>	<b>161,728,000</b>	
支払配分金	148,475,000	△ 32,136,000	116,339,000	受託事業の減
支払材料費等	7,424,000	1,080,000	8,504,000	支払材料費の増
給料手当	17,126,000	△ 2,967,000	14,159,000	退職により
臨時雇賃金	1,752,000	879,000	2,631,000	採用により
法定福利費	3,435,000	△ 388,000	3,047,000	不用額の調整
退職給付費用	432,000	△ 98,000	334,000	退職により
福利厚生費	36,000	△ 4,000	32,000	不用額の調整
会議費	2,000	△ 2,000	0	不用額の調整
役員等旅費交通費	249,000	△ 4,000	245,000	不用額の調整
旅費交通費	96,000	80,000	176,000	ETC 利用料
通信運搬費	1,228,000	166,000	1,394,000	郵便料の増
減価償却費	737,000	184,000	921,000	固定資産等
什器備品費	20,000	△ 12,000	8,000	不用額
消耗品費	349,000	433,000	782,000	事務用品他増
修繕費	4,115,000	△ 1,723,000	2,392,000	看板、車輛修繕
印刷製本費	180,000	△ 3,000	177,000	不用額の調整
光熱水料費	512,000	165,000	677,000	電気、ガス代
賃借料	4,063,000	109,000	4,172,000	バス借上代
保険料	1,672,000	70,000	1,742,000	車輛購入
諸謝金	462,000	△ 163,000	299,000	不用額の調整
租税公課	471,000	3,000	474,000	消費税
支払負担金	362,000	123,000	485,000	県連合会負担金
組織活動助成費	154,000	△ 47,000	107,000	不用額の調整

科目	当初予算額	補正予算額	予算現額	備考
委託費	2,062,000	132,000	2,194,000	不用額の調整
教材費	5,000	△ 2,000	3,000	不用額の調整
支払手数料	351,000	33,000	384,000	手数料の増
貸倒損失	0	40,000	40,000	貸倒損失
雑費	10,000	0	10,000	
管理費	<b>3,328,000</b>	<b>34,000</b>	<b>3,311,000</b>	
役員報酬	795,000	△ 3,000	792,000	不用額の調整
給料手当	0	0	0	
嘱託職員賃金	1,818,000	0	1,818,000	
法定福利費	327,000	△ 2,000	325,000	不用額の調整
福利厚生費	8,000	0	8,000	
会議費	3,000	△ 3,000	0	不用額の調整
役員等旅費交通費	57,000	△ 27,000	30,000	不用額の調整
旅費交通費	2,000	2,000	4,000	
通信運搬費	72,000	6,000	78,000	
什器備品費	10,000	△ 10,000	0	不用額の調整
消耗品費	19,000	43,000	45,000	開所式関係費増
印刷製本費	20,000	△ 20,000	0	不用額の調整
光熱水料費	2,000	0	2,000	
賃借料	12,000	2,000	14,000	
保険料	29,000	0	29,000	
諸謝金	76,000	9,000	85,000	講師謝金の増
支払負担金	36,000	0	36,000	
委託費	2,000	0	2,000	
雑費	40,000	3,000	43,000	
経常費用計	<b>199,108,000</b>	<b>△ 41,295,000</b>	<b>165,039,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,600,000	1,635,000	△ 2,965,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 4,600,000	1,635,000	△ 2,965,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	54,000	54,000	箱バン廃車
経常外費用計	0	54,000	54,000	
当期経常外増減額	0	△ 54,000	△ 54,000	
当期一般正味財産増減額	△ 4,600,000	1,581,000	△ 3,019,000	
一般正味財産期首残高	20,552,060	0	20,552,060	
一般正味財産期末残高	15,952,060	1,581,000	17,533,060	
II 指定正味財産増減の部				
(1) 収益				
収益計	0	0	0	
(2) 費用				
費用計	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	15,952,060	1,581,000	17,533,060	

## 平成29年度収支補正予算書(注記)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	当初予算額	補正予算額	予算現額	備考
<b>【投資活動収支の部】</b>				
<投資活動収入>				
固定資産売却収入	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	9,000	9,000	
預託金戻り収入	0	9,000	9,000	
特定資産取崩収入	4,600,000	1,500,000	6,100,000	
財政運営資金積立資産取崩収入		1,500,000	1,500,000	
事務所移転費用積立資産取崩収入	4,600,000	0	4,600,000	
投資活動収入計	4,600,000	1,509,000	6,109,000	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	2,948,000	2,948,000	
建物付属設備購入支出		1,918,000	1,918,000	
構築物購入支出		140,000	140,000	
車両運搬具購入支出	0	890,000	890,000	軽バン購入
什器備品購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	0	10,000	10,000	
預託金支出	0	10,000	10,000	
特定資産取得支出	0	1,500,000	1,500,000	
事務所移転費用積立資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	4,458,000	4,458,000	
投資活動収支差額	4,600,000	△ 2,949,000	1,651,000	
<b>【財務活動収支の部】</b>				
<財務活動収入>				
借入金収入	0	2,200,000	2,200,000	短期借入金
短期借入金収入	0	2,200,000	2,200,000	
財務活動収入計	0	2,200,000	2,200,000	
<財務活動支出>				
借入金返済支出	0	2,200,000	2,200,000	短期借入返済金
短期借入金返済支出	0	2,200,000	2,200,000	
財務活動支出計	0	2,200,000	2,200,000	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	4,600,000	△ 891,000	3,709,000	

## 第1号議案

平成29年度事業報告について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成29年度事業報告について、  
定款第43条第2項の規定により承認を求める。

平成30年6月15日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター  
理事長 小谷 典弘

## 平成29年度 事業報告

### 事業概要

山陰地方の景気は、「緩やかながらも回復を続けている」とされ、雇用面においても平成29年12月の有効求人倍率が島根県で1.69倍、浜田市で1.66倍と高水準となっています。このため、「ハローワークに求人を出しても応募者がいない。シルバー人材センターに仕事をする人はいないか」といった問合せも増えています。また定年延長や再雇用の影響もあってか、シルバー人材センターの入会者が増えないという状況があります。

全シ協の「会員100万人計画」に基づき、最終年度である平成29年度会員目標数は552人としていましたが、残念ながら達成することはできませんでした。新規入会者は前年度より減少し、また健康状態をはじめ様々な理由で退会される方があり、入会促進に取り組むとともに退会者を少なくするよう努力していかなければなりません。入会の声掛け運動は3年目となり、効果が徐々に上がってきました。会員や役員から入会を勧められた方は、新入会会員49名の内30名となりました。皆様のご尽力に感謝申し上げますとともに、引続いて会員拡大にご協力いただきますようお願い申し上げます。

このような中でシルバー事業を実施してまいりましたが、平成29年度事業実績は、適正就業を推進する取組みの結果、受託事業の契約額が約1億3,700万円、契約件数は3,139件といずれも減少しましたが、シルバー派遣事業は、前年度比で43,339千円増額と大きく契約額が拡大しております。

受託事業から派遣事業への切替で、派遣元は、島根県シルバー人材センター連合会が会計処理を行うため、市センターの契約額は縮小して見えますが、受託と派遣をあわせた契約額は、昨年度を約800万円増額となっています。また、昨年4月に配分金の5%引き上げを行ったことも契約額が伸びた要因となっております。

新規就業先開拓の取組みとして、事業部会、女性部会を中心にシルバー派遣先事業所の訪問活動を行いました。この活動を継続し就業先を拡大していく必要があります。

浜田市が実施する浜田城周辺整備事業に伴い、平成29年4月に現在の新事務所に移転しました。移転作業に当たっては多くの会員のご協力をいただきましたことについて、お礼申し上げます。

センターの運営は、国と浜田市からの補助金、事務費収入が財源となっており、効率的な事業運営に引き続き取り組みました。

浜田市では高齢化率が36.1%となり、高齢社会が急速に進む中で、高齢者の生きがいづくりや、高齢者福祉の向上を目指すシルバー事業を健全に運営していくため、会員と役職員が一体となった取組みを進めることがこれまで以上に重要です。

### 1 受託事業実績

	平成29年度	平成28年度	比較増減 △減
会員数	470人 (入会会員49人) (退会会員54人)	475人 (入会会員56人) (退会会員58人)	△5人
就業実人員	320人	351人	△31人
就業率	68.1%	73.8%	△5.7%
就業延人員	23,316人	31,899人	△8,583人
受託件数	3,139件	3,489件	△350件
契約金額	137,897千円	173,188千円	△35,291千円

### 2 派遣事業実績

	平成29年度	平成28年度	比較増減 △減
登録会員数	160人	107人	53人
就業実人員	133人	38人	95人
就業率	81.8%	35.5%	46.3%
就業延人員	10,495人	2,637人	7,858人
受託件数	36件	11件	25件
契約金額	52,837千円	9,498千円	43,339千円

#### 受託と派遣の契約金額合計

	平成29年度	平成28年度	比較増減 △減
合計	190,734千円	182,686千円	8,048千円

#### 会員全体(受託と派遣)の就業率

	平成29年度	平成28年度	比較増減 △減
就業率	78.2%	75.7%	2.5%

### 3 普及・啓発活動

シルバー人材センター事業をPRLし会員募集と仕事の受注を拡大するための取組みを行いました。

- ① 会員、役員が知人等へ「入会の声掛け運動」を行った。

- ② 公民館、石央文化ホール等の施設へチラシを配架した。
- ③ 市役所、浜田商工会議所、石央商工会(支所を含む)へ派遣事業紹介パンフを配架した。
- ④ 浜田市の広報「はまだ」に募集記事を掲載した。

5月、12月、2月の各号、計3回

- ⑤ 電話帳広告(サイネックス) 1回
- ⑥ 各種イベントへの参加  
看護学校祭フリーマーケット等の行事に参加しPR活動を実施した。
- ⑦ ホームページによる情報提供を行った。
- ⑧ 地域班会議の開催

会員拡大や新たな就業先を開拓していくために、地域において会員、役員が一体となって活動する必要があります。このため、活動を進める母体となる地域班を活性化させるため、昨年引き続き地域班会議を開催しました。

- ・開催時期 平成29年9月7日～9月29日
- ・開催場所 公民館等12か所
- ・参加会員 111名
- ・内容 シルバー事業の現状説明。会員拡大、新規就業先拡大の取り組み。安全就業。会員からの意見、要望。

#### ⑨ チラシの新聞折込み

会員募集と就業先拡大を目的に、市内の会員入会率が低い地域を中心に、チラシの新聞折込みを行いました。また、弥栄地区では社会福祉協議会のご協力を得て、チラシの全戸配布を行いました。(チラシ配布数約 8,000 枚)

## 4 会報の発行

定時総会報告、会員の声等を掲載した、会報「飛翔」第33号を9月22日付で発行しました。

## 5 適正就業の推進

シルバー人材センターの就業について、請負と派遣の区分に関する基準に沿い、発注者の指揮、命令を受ける業務、発注者が雇用している従業員と混在して行う業務、発注者の資器材を使う業務等を派遣就業に切り替える、また新規発注分についても基準に沿って受注する取組みを進めました。この結果、派遣先は、平成28年度の11事業所に対し、平成29年度は24事業所となりました。

## 6 新規就業先開拓活動

就業機会の拡大と受注量の増大を図るため、事業部会と女性部会が合同で派遣先事業所12事業所を訪問しました。

## 7 有料職業紹介事業

臨時的、短期的な就業を希望する高年齢者に職業紹介を行う有料職業紹介事業の実績はありませんでした。

## 8 技術講習会の実施状況

年月日	講習会名	参加者	会場
2月28日	襖・障子張替講習会	11名	浜田SC作業室
3月7日	剪定講習会	14名	青少年ホーム緑地

## 9 安全就業の推進

### ① 安全部会

安全部会を開催し、事故の検証と再発防止について協議を行い、安全就業の推進に努めました。

#### ア 第1回安全部会

年月日	参加者	内容
7月20日	10名	・28年度に発生した事故の検証と再発防止に向けた取組 ・安全パトロール・・・3箇所

#### イ 第2回安全部会

年月日	参加者	内容
10月16日	9名	・事故の発生状況 ・安全対策 ・安全就業基準の見直し

#### ウ 第3回安全部会

年月日	参加者	内容
11月13日	5名	・事故の現場検証 ・安全就業ニュースの発行により安全就業周知

### ② 安全就業啓発の取組み

「安全就業ニュース第2号」を発行し、安全就業に向け安全具着用の徹底等と呼び掛けました。

### ③ 刈払機取扱作業安全衛生教育講習会の参加

草刈作業における安全就業を推進するため、草刈班長・リーダーを林材業労働災害防止協会島根県支部が開催する講習会へ派遣しました。

年月日	参加者	会場	内容
10月30日	3名	トラック協会研修会館	刈払機を使用する作業に関する知識外 合計6時間

#### ④ 事故の発生状況

安全就業の指導と現場の就業状況の把握に努めてまいりましたが、通院、賠償をシルバー保険で対応した事故等、以下の事故が発生しました。

##### ア 傷害事故

年月日	内容	入院	通院
7月6日	草刈作業中、左上腕部を蜂に刺された。		3日
7月24日	剪定作業中、左手小指が電動トリマーに接触し負傷した。		8日
8月31日	草刈作業中、左手甲、背中5か所を蜂に刺された。		1日
9月15日	枝木の集積中に後方においてある草刈り機の刃(停止している)にあたり右手小指下を創傷(7針)		7日
9月20日	草刈作業中、頭に3か所、喉に1か所を蜂に刺された。		2日
9月30日	剪定作業中、脚立からあやまって落下し、右手肘の骨折、腰椎の亀裂骨折を受傷した。	30日	
10月10日	剪定作業中、頭に1か所蜂に刺された。		1日

##### イ 賠償事故

年月日	内容	賠償額
8月4日	草刈作業中、刈払機の刃ではねた石が車両のフロントガラスにあたり破損させた。	166,126円
9月4日	草刈作業中、刈払機の刃ではねた石が会員所有車両の側面後部ガラスにあたり破損させ、ボディに傷がついた。	376,277円

##### その他

年月日	内容	賠償額
6月1日	会員が公用軽バンを運転中、方向転換で側溝に前輪を落としバンパーを損傷した。(自動車保険で対応)	27,497円
7月27日	1.5tトラックでエコクリーンセンターで草ゴミを搬出作業中、荷台鳥居部分にワイヤーロープが引っかかり損傷した。(自動車保険で対応)	93,312円

11月24日	会員が草刈作業中に草刈機で石を跳ね、軽トラックの後部ガラスを破損した。(自動車保険で対応)	13,800円
--------	---	---------

## 10 独自事業 シルバー農園事業の実施

平成28年度の準備期間を経て平成29年度からシルバー農園事業を本格的に開始しました。今年度は、れんげ保育園との共同事業として、園児と一緒にサツマイモを栽培するなど、シルバー事業の幅を拡げるとともに、会員の入会促進を図りました。

- ① 場 所 内村町一の瀬地内の休耕田
- ② 参加会員 24名
- ③ 栽 培 ジャガイモ、サツマイモ、ヤーコン、ウコン、タマネギ等20品目
- ④ れんげ保育園との共同事業
  - ・6月6日 植付作業 園児、保護者、園関係者、シルバー人材センター等 46名
  - ・8月8日 つる返し、除草作業等 園児、保護者、園関係者、シルバー人材センター等 31名
  - ・10月13日 収穫作業 園児、保護者、園関係者、シルバー人材センター等 57名

## 11 ボランティア活動の実施

シルバー人材センターの社会貢献活動として、看護学生との交流事業や模擬患者実習でお世話になっている浜田医療センター附属看護学校の周辺で、除草作業を実施しました。

実施日及び参加者

- ・7月7日(金) 会員・役員19名、事務局3名

## 12 研修旅行の実施

昨年に引き続いて研修旅行を日帰りで実施しました。

- ① 実 施 日 平成29年11月9日(木)
- ② 内 容 会員拡大の取組みを研修…北九州市門司港レトロ地区散策と  
下関市唐戸市場、海響館見学
- ③ 参 加 者 会員・役員41名、看護師1名、事務局2名 計44名

資料1

役員会等の開催状況

年 月 日	会 議 名	主 な 内 容
29年5月24日	第1回 理事会 (出席)理事8名 監事1名	報告事項 (1)事務所移転関係 (2)第1回研修旅行実行委員会 (3)理事監事候補者選考委員会 (4)事業実績 (5)未収金処理 (6)事業報告 (7)事故の発生状況 (8)シルバー農園 審議事項 (1)入会の承認 (2)公印規程の改正 (3)理事及び監事候補者の決定 (4)議案審議 (5)平成29年度定時総会における表彰 (6)平成29年度定時総会の開催 (7)平成29年度定時総会の運営 (8)ボランティア除草活動の実施 (9)研修旅行の実施 (10)事業予定 (11)その他
29年6月16日	平成29年度定時総会 (会員総数) 447名 出席会員102名 委任状提出会員 197名 計 299名	議事 (1)報告事項 第1号報告 平成28年度収支補正予算 (2)決議事項 第1号議案 平成28年度事業報告 第2号議案 平成28年度決算 監査報告 第2号報告 平成29年度事業計画 第3号報告 平成29年度収支予算 第3号議案 役員を選任 (3)報告事項
年 月 日	会 議 名	主 な 内 容

29年6月16日	第2回 理事会 (出席)理事11名 監事2名	審議事項 (1)理事長、副理事長、常務理事の選任 (2)専門部会の担当役員 (3)その他
29年8月25日	第3回 理事会 (出席)理事11名 監事 2名	報告事項 (1)理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況 (2)第1回安全部会 (3)第1回～第2回広報部会 (4)シルバー農園事業 (5)第1回ボランティア活動 (6)研修旅行の申込み状況 (7)事業実績 (8)事業報告 (9)事故の発生状況 (10)職員の退職 (11)臨時職員の採用 審議事項 (1)入会の承認 (2)地域班会議の開催 (3)浜田市健康福祉フェスティバルの参加 (4)駅北フェスタ、看護学校フリーマーケットの参加 (5)中国ブロックシルバー人材センター連合協議会平成29年度役職員研修会 (6)事業予定 (7)その他
29年11月29日	第4回 理事会 (出席)理事9名 監事 1名	報告事項 (1)地域班会議 (2)第4回広報部会 (3)中国ブロックシルバー人材センター連合協議会平成29年度実務担当者研修会 (4)全国シルバー人材センター連合協議会新任事務局長研修

年 月 日	会 議 名	主 な 内 容
		(5)第2回ボランティア活動(中止) (6)シルバー農園事業 (7)看護学校祭フリーマーケット出店 (8)浜田市健康福祉フェスティバル(中止) (9)市長陳情 (10)会員研修旅行 (11)中国ブロックシルバー人材センター連合協議会平成29年度役職員研修会 (12)事業実績 (13)事業報告 (14)事故の発生状況 (15)作業後のクレーム 審議事項 (1)入会の承認 (2)「安全保護具貸与基準」の廃止 (3)「安全就業基準」の改正 (4)平成30年度定時総会の開催日程 (5)事業予定
30年1月25日	第5回 理事会 (出席)理事9名 監事 2名	報告事項 (1)平成29年度派遣元責任者講習 (2)島根県シルバー人材センター連合会 第5回理事会 (3)平成30年度定時総会 (4)支払申立書の提出 (5)シルバー農園事業 (6)事業実績 (7)事業報告 (8)事故の発生状況 審議事項 (1)入会の承認 (2)公益社団法人浜田市シルバー人材センター 個人情報保護に関する規程の一部改正 (3)平成29年度収支補正予算(第1号) (4)会員拡大の取組み

年 月 日	会 議 名	主 な 内 容
		(5)平成30年度事業計画の策定 (6)襖・障子張替講習会 (7)剪定講習会 (8)キャリアアップ教育訓練 (9)新規就業先開拓事業所訪問について (10)事業予定
30年3月23日	第6回 理事会 (出席)理事7名 監事 2名	報告事項 (1)理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況 (2)シルバー農園総会 (3)事業部会・女性部会合同会議 (4)新規就業先開拓事業所訪問 (5)襖・障子張替講習会 (6)剪定講習会 (7)派遣会員キャリアアップ教育訓練 (8)島根県シルバー人材センター連合会 第6回理事会 (9)第1回総務部会 (10)事業実績 (11)事業報告 (12)事故の発生状況 審議事項 (1)入会の承認 (2)役員を選任 (3)未収金の状況と貸倒損失 (4)会費未納会員の資格喪失 (5)第2次100万人計画の目標会員数の策定 (6)平成30年度収支補正予算(第2号) (7)平成30年度事業計画 (8)平成30年度収支予算 (9)平成30年度定時総会で実施する研修会 (10)事業予定 (11)その他

## 資料2

## 主な会議・行事等

年 月 日	事 項	場所等
29 4.8～9	事務所移転作業	浜田市 SC
10	新事務所スタート	浜田市 SC
11	新事務所開所式	浜田市 SC
20	入会説明会(5名)	浜田市 SC
28	会計経理・税務業務個別相談会	県連合会
5 12	平成 29 年度第 1 回研修旅行実行委員会	浜田市 SC
12	監査会	浜田市 SC
18	理事・監事候補者選考委員会	浜田市 SC
22	入会説明会(7名)	浜田市 SC
6 6	シルバー農園、れんげ保育園との共同作業	シルバー農園
13	商工会議所庶務サービス部会	商工会議所
16	平成 29 年度定時総会	総合福祉センター
20	島根県シルバー人材センター連合会定時総会	島根県民会館
20	入会説明会(8名)	浜田市 SC
27	ハローワークとの協議	ハローワーク
7 7	ボランティア活動	浜田医療センター
19	第 1 回安全部会	浜田市 SC
20	入会説明会(1名)	浜田市 SC
24	第 1 回広報部会	浜田市 SC
8 2	島根県シルバー人材センター連合会第 4 回理事会	松江市
8	シルバー農園、れんげ保育園との共同作業	シルバー農園
21	第 2 回広報部会	浜田市 SC
24	全シ連集団指導	松江市
8 25	第 3 回理事会	浜田市 SC
27	浜っこ作業所フリーマーケット 手芸同好会カレー出店	浜っこ作業所
30	第 3 回広報部会	浜田市 SC
9 7	福祉フェスティバルスタッフ調整会議	総合福祉センター
7	旭地区地域班会議	旭保健センター
8	第 4 回広報部会	浜田市 SC
8	弥栄地区地域班会議	杵束公民館
11	金城地区地域班会議	社協金城支所
12	浜田地区3・4班地域班会議	浜田市 SC
15	浜田地区1・2班地域班会議	浜田市 SC
16	三隅地区地域班会議	三隅公民館
29 9 19	美川地区地域班会議	美川公民館
20	入会説明会(4人)	浜田市 SC
21	国府地区地域班会議	国府公民館

年 月 日	事 項	場所等
29 9 22	会報「飛翔」発行	
	26 長浜・熱田地区地域班会議	長浜公民館
	27 石見地区1・2班地域班会議	石見公民館
	28 石見地区3・4・5班地域班会議	石見公民館
28～29	中国ブロックシルバー人材センター連合協議会実務担当者研修会	米子市
	29 周布・大麻地区地域班会議	周布公民館
10.12～13	全国新任事務局長研修	東京都
	12 健康福祉フェスティバルスタッフ調整会議	総合福祉センター
	13 シルバー農園、れんげ保育園との共同作業	シルバー農園
	15 看護学校祭フリーマーケット	看護学校
	16 第2回安全部会	浜田市 SC
	20 入会説明会(5名)	浜田市 SC
	27 島根県シルバー人材センター連合会定期指導及び労働局監査	浜田市 SC
11 6	市長陳情	浜田市役所
	9 会員研修旅行	福岡県門司港レトロ、山口県下関海響館
	11 れんげ保育園収穫祭	れんげ保育園
	13 第3回安全部会現場検証	国分町
	16 中国ブロックシルバー人材センター協議会役職員研修会	米子市
	20 入会説明会(7名)	浜田市 SC
11 29	第4回理事会	浜田市 SC
12 1	管内事務局長会議	江津市 SC
	8 派遣元責任者講習	福岡市
	12 エイジレス 80 ユーザー研修会	大田市
	15 会計経理・税務業務基本契約個別相談・研修会	松江市
	18 健康福祉フェスティバル実行委員会	総合福祉センター
	20 入会説明会(8名)	浜田市 SC
	22 島根県シルバー人材センター連合会第5回理事会	松江市
30 1 4	市民新年賀会	石央文化ホール
	19 派遣元責任者研修会	松江市
	22 入会説明会(4名)	浜田市 SC
	25 第5回理事会	ジョイプラザ
30 2 30	新規会員確保に係る実務担当者研修	松江市
	6 県内 SC 事務局長会議 -18-	浜田市 SC
	9 益田市 SC 事務局体制について視察	益田市 SC
	10 くにびき学園西部校学園祭	いわみーる
	13 安全適正就業に係る実務担当者研修	松江市
	20 シルバー農園芋煮会	福井地区集会所

年 月 日	事 項	場所等
30 2 20	入会説明会(7名)	浜田市SC
	28 襖・障子講習会	浜田市SC
30 3 1	事業部会・女性部会合同会議	浜田市SC
	2 浜田医療センター附属看護学校卒業式	看護学校
	2 新規就業先開拓事業所訪問	市内事業所
	4 キャリアアップ教育訓練	総合福祉センター
	6 新規就業先開拓事業所訪問	浜田市SC
	7 剪定講習会	浜田市SC
	13 シルバー派遣事業に係る研修	松江市
	16 第1回総務部会	浜田市SC
	20 入会説明会(5名)	浜田市SC
	23 第6回理事会	浜田市SC
	27 島根県シルバー人材センター連合会第7回理事会	松江市

## 資料3

## 受託事業職群別事業実績表

(平成29年4月～平成30年3月)

全シ協様式

区分	事項	① 受託件数 (件)	② 職群別 登録会員数 (人)	③ 就業 実人員 (人)	④ 就業 延人員 (人)	⑤ 契約金額			単位:円 合計
						配分金	材料費等	事務費	
職群別内訳	技術群	11	108		163	1,053,760	14,150	100,788	1,168,698
	技能群	1,042	61		2,687	17,641,102	2,782,154	1,592,544	22,015,800
	事務整理群	74	48		201	863,367	300	75,199	938,866
	管理群	33	16		2,413	12,773,884	381,400	1,248,686	14,403,970
	折衝外交群	36	18		780	2,410,779	10,000	258,772	2,679,551
	一般作業群	1,927	201		16,853	81,405,615	6,754,663	8,321,332	96,481,610
	サービス群	14	18		192	150,321	0	14,753	165,074
	その他	2	0		27	39,750	0	3,975	43,725
	合計	3,139	470	351	23,316	116,338,578	9,942,667	11,616,049	137,897,294

## 資料4

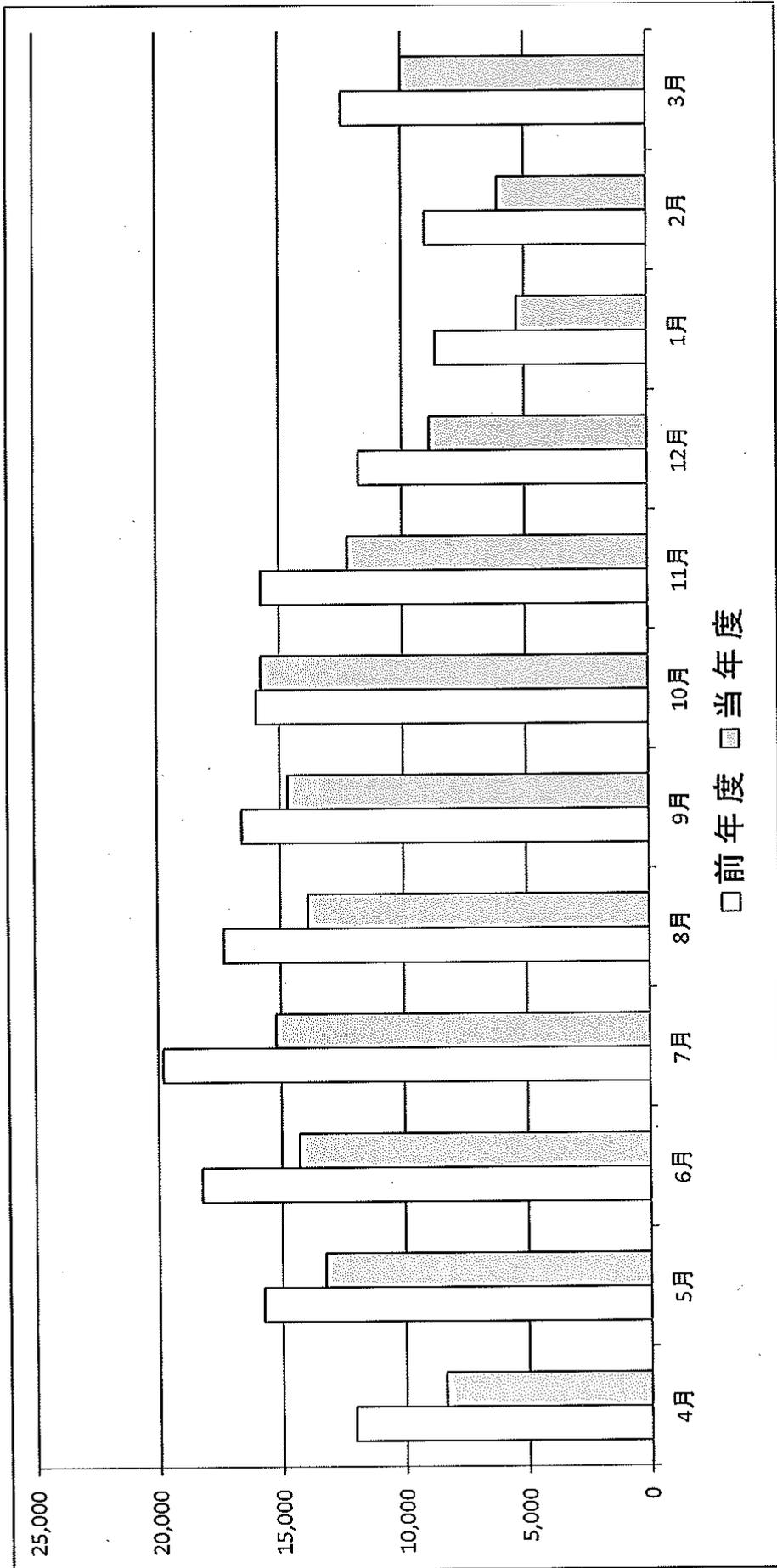
## 受託事業発注者分類別事業実績表

(平成29年4月～平成30年3月)

全シ協様式

区分	事項	① 受託件数 (件)	② 職群別 登録会員数 (人)	③ 就業 実人員 (人)	④ 就業 延人員 (人)	⑤ 契約金額			単位:円 合計
						配分金	材料費等	事務費	
公共事業	公共事業	163			3,482	22,059,475	4,204,138	2,879,919	29,143,532
	一般企業等	703			13,284	61,559,522	1,791,999	5,788,924	69,140,445
	個人・家庭	2,273			6,550	32,719,581	3,946,530	2,947,206	39,613,317
	独自事業	0			0	0	0	0	0
合計	3,139		351	23,316	116,338,578	9,942,667	11,616,049	137,897,294	

受託事業月別実績及び対前年実績比較表



単位:千円

(月別)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
前年度	12,051	15,749	18,236	19,792	17,298	16,543	15,945	15,748	11,749	8,615	9,040	12,422	173,188
当年度	8,381	13,239	14,275	15,194	13,892	14,679	15,746	12,219	8,868	5,316	6,095	9,993	137,897
前年比	69.5%	84.1%	78.3%	76.8%	80.3%	88.7%	98.8%	77.6%	75.5%	61.7%	67.4%	80.4%	79.6%

## 資料6

年齢別会員登録状況  
(平成30年3月31日現在)

性別\年齢	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計	平均年齢
男	0	18	90	90	102	300	73.0
女	0	6	43	55	66	170	73.9
合計	0	24	133	145	168	470	73.3

## 資料7

地域班別会員状況  
(平成30年3月31日現在)

地域班名	町名	男	女	合計
国府班	久代、下有福、国分、宇野、上府、下府、大金	35	29	64
石見1班	生湯、長沢	21	12	33
石見2班	浅井、緑ヶ丘市営住宅	13	6	19
石見3班	黒川、高佐、相生、河内	17	11	28
石見4班	杉戸、竹迫、野原	11	4	15
石見5班	佐野、宇津井、後野	13	3	16
浜田1班	外ノ浦、松原、殿町	11	8	19
浜田2班	田町、琵琶、朝日、牛市、紺屋、新町、天満錦町、蛭子、栄町、片庭、高田、真光、京町	14	12	26
浜田3班	港町、瀬戸ヶ島、大辻、元浜、原町、清水、瀬戸見	10	18	28
浜田4班	原井、笠柄、三階、長見	19	9	28
熱田班	熱田	12	17	29
長浜班	長浜	10	6	16
周布大麻班	周布、治和、津摩、日脚、穂出、西村、吉地、折居	29	11	40
美川班	内田、内村、鍋石、田橋、横山、井野、櫛田原	14	6	20
金城班	金城	20	3	23
旭班	旭町	8	3	11
三隅班	三隅	27	8	35
弥栄班	弥栄	16	4	20
合計		300	170	470

希望職種別会員数  
(平成30年3月31日現在)

職 群	職 種	内 容	希望会員数
1.技術群	教育指導	家庭教師、講習指導	8
	経理事務	一般経理・決算	17
	特殊技術	自動車の運転	106
		免許を必要とする技術	16
	職群計		147
2.技能群	大工仕事	屋内改造・増改築工事	26
	塗装工事	家屋内外塗装	10
	左官工事	ブロック・タイル工事	21
	内装工事	内装工事	2
	表具表装	障子・襖張替	22
	植木造園	植木手入れ	37
	縫製作業	各種縫製	6
	技能作業	修理作業	8
	料理関係	調理、栄養士	1
	製作加工	部品組立等	3
	職群計		136
3.事務群	一般事務	整理事務	28
	毛筆筆耕	宛名書き・賞状書き	31
	調査事務	調査・集計・統計	29
	職群計		88
4.管理群	施設管理	建物・駐車場等	94
	商品管理	倉庫・在庫管理	12
	職群計		106
5.折衝外交群	外務	販売・集金・配達	83
		職群計	
6.一般作業群	屋外作業	屋外清掃	86
		除草作業	198
		土木作業	1
		農林水産作業	33
	屋外雑役作業	荷造り運搬等	42
		会場整理等	58
	屋内作業	屋内清掃	96
		梱包、内職等	39
	屋内雑役作業	皿洗い、食品加工	46
		物品整理作業	38
	職群計		637
7.サービス群	社会サービス	安全指導等	9
	福祉・家事援助サービス	高齢者・家事援助	47
	その他のサービス	観光レジャー	5
	職群計		61
合計	(複数希望あり)		1258

## 第2号議案

平成29年度決算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成29年度決算について、定款第43条第2項の規定により承認を求める。

平成30年6月15日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター  
理事長 小谷 典弘

# 1 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	6,459,702	6,847,582	△ 387,880
未収金	13,517,517	15,207,066	△ 1,689,549
前払金	29,000	29,000	0
流動資産合計	20,006,219	22,083,648	△ 2,077,429
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
財政運営資金積立資産	1,500,000	1,500,000	0
事務所移転費用積立資産	700,175	5,300,000	△ 4,599,825
特定資産合計	2,200,175	6,800,000	△ 4,599,825
(3) その他固定資産			
建物付属設備	1,800,320	0	1,800,320
構築物	131,069	0	131,069
車輛運搬具	2,385,866	2,110,499	275,367
什器備品	648,693	883,296	△ 234,603
電話加入権	224,952	224,952	0
預託金	44,980	45,810	△ 830
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	5,245,880	3,274,557	1,971,323
固定資産合計	7,446,055	10,074,557	△ 2,628,502
資産合計	27,452,274	32,158,205	△ 4,705,931
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	8,093,612	10,364,456	△ 2,270,844
前受金	54,000	92,000	△ 38,000
預り金	736,318	298,413	437,905
流動負債合計	8,883,930	10,754,869	△ 1,870,939
負債合計	8,883,930	10,754,869	△ 1,870,939
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	18,568,344	21,403,336	△ 2,834,992
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 2,200,175 )	( 6,800,000 )	( △ 4,599,825 )
正味財産合計	18,568,344	21,403,336	△ 2,834,992
負債及び正味財産合計	27,452,274	32,158,205	△ 4,705,931

## 2 正味財産増減計算書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	137,897,294	173,188,333	△ 35,291,039
受取配分金	116,338,578	148,040,921	△ 31,702,343
受取材料費等	9,942,667	10,503,853	△ 561,186
受取事務費	11,616,049	14,643,559	△ 3,027,510
労働者派遣事業等受託収益	3,482,235	637,663	2,844,572
労働者派遣事業等受託収益	3,482,235	637,663	2,844,572
受取会費	952,000	943,000	9,000
正会員受取会費	906,000	901,000	5,000
賛助会員受取会費	46,000	42,000	4,000
受取補助金等	19,600,000	19,600,000	0
受取連合交付金	9,800,000	9,800,000	0
受取(市)補助金	9,800,000	9,800,000	0
雑収益	138,238	239,445	△ 101,207
受取利息	633	6,209	△ 5,576
雑収益	137,605	233,236	△ 95,631
配当金収益	300	300	0
配当金収益	300	300	0
経常収益計	162,070,067	194,608,741	△ 32,538,674
(2) 経常費用			
事業費	161,596,431	191,576,668	△ 29,980,237
支払配分金	116,338,578	148,040,921	△ 31,702,343
支払材料費等	8,503,504	9,745,270	△ 1,241,766
給料手当	14,157,707	16,017,009	△ 1,859,302
臨時雇賃金	2,630,070	1,645,706	984,364
法定福利費	3,046,214	3,167,848	△ 121,634
退職給付費用	334,000	432,000	△ 98,000
福利厚生費	31,182	33,431	△ 2,249
役員等旅費交通費	161,559	208,014	△ 46,455
旅費交通費	175,071	127,420	47,651
通信運搬費	1,367,859	1,829,257	△ 461,398
減価償却費	920,247	560,491	359,756
什器備品費	7,214	30,641	△ 23,427
消耗品費	781,698	538,802	242,896
修繕費	2,391,049	194,401	2,196,648
印刷製本費	176,904	176,904	0
光熱水料費	674,636	651,221	23,415
賃借料	4,171,346	3,712,771	458,575
保険料	1,741,950	1,644,700	97,250
諸謝金	298,230	244,630	53,600
租税公課	473,550	488,250	△ 14,700
支払負担金	484,110	362,800	121,310
組織活動助成費	106,156	149,584	△ 43,428
委託費	2,193,101	1,509,167	683,934
教材費	2,510	1,920	590
支払手数料	-26,383,575	56,712	326,863
貸倒損失	39,920	0	39,920
雑費	4,491	6,798	△ 2,307

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	3,255,075	2,133,122	1,121,953
役員報酬	786,000	768,000	18,000
給料手当	1,818,000	840,000	978,000
法定福利費	307,917	149,108	158,809
福利厚生費	7,038	1,759	5,279
役員等旅費交通費	27,343	109,329	△ 81,986
旅費交通費	3,247	0	3,247
通信運搬費	75,192	86,709	△ 11,517
消耗品費	35,929	20,349	15,580
印刷製本費	0	18,722	△ 18,722
光熱水料費	2,000	1,285	715
賃借料	619	4,798	△ 4,179
保険料	29,000	29,000	0
諸謝金	85,000	48,000	37,000
支払負担金	35,200	29,200	6,000
委託費	0	1,003	△ 1,003
雑費	42,590	25,860	16,730
経常費用計	164,851,506	193,709,790	△ 28,858,284
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,781,439	898,951	△ 3,680,390
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,781,439	898,951	△ 3,680,390
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	53,553	47,675	5,878
車両運搬具除却損	53,553	47,675	5,878
経常外費用計	53,553	47,675	5,878
当期経常外増減額	△ 53,553	△ 47,675	△ 5,878
当期一般正味財産増減額	△ 2,834,992	851,276	△ 3,686,268
一般正味財産期首残高	21,403,336	20,552,060	851,276
一般正味財産期末残高	18,568,344	21,403,336	△ 2,834,992
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	18,568,344	21,403,336	△ 2,834,992

### 3 財務諸表に対する注記

#### 1 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により減価償却を実施している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

#### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
財政運営資金積立資産	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
事務所移転費用積立資産	5,300,000	175	4,600,000	700,175
合 計	6,800,000	1,500,175	6,100,000	2,200,175

#### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
財政運営資金積立資産	1,500,000	(0)	(1,500,000)	(0)
事務所移転費用積立資産	700,175	(0)	(700,175)	(0)
合 計	2,200,175	(0)	(2,200,175)	(0)

#### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,917,502	117,182	1,800,320
構築物	139,601	8,532	131,069
車両運搬具	7,231,096	4,845,230	2,385,866
什器備品	2,825,256	2,176,563	648,693
合 計	12,113,455	7,147,507	4,965,948

## 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上の記載 区分
高年齢者就業機会確保 事業費等補助金	国	0	5,581,000	5,581,000	0	—
雇用開発支援事業費等 補助金	国	0	4,219,000	4,219,000	0	
高年齢者就業機会確保 事業費等補助金	市	0	5,581,000	5,581,000	0	—
雇用開発支援事業費等 補助金	市	0	4,219,000	4,219,000	0	
合 計		0	19,600,000	19,600,000	0	

## 4 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定 資産	財政運営資金積立資産	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
	事務所移転費用積立資産	5,300,000	175	4,600,000	700,175
	特定資産計	6,800,000	1,500,175	6,100,000	2,200,175

### 2 引当金の明細

該当なし。

## 5 財産目録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
(流動資産)	現金	手許現金有高	シルバー人材センター事業の運転資金として 64,792	
	預金・貯金	普通預金山陰合同銀行 浜田支店	シルバー人材センター事業の運転資金として	3,586,433
		普通預金日本海信用金庫本店営業部		1,518,451
		普通預金島根県農業協同組合浜田支店		440,993
		ゆうちょ銀行		849,033
未収金	受託事業契約金額	シルバー人材センター事業の受託事業他未収金	13,517,517	
前払金	翌年度予算	翌年度作業の材料費等支出	29,000	
流動資産合計			20,006,219	
(固定資産)				
特定資産	財政運営資金積立資産	日本海信用金庫定期預金	シルバー人材センター事業に使用するための積立資産 1,500,000	
	事務所移転費用積立資産	日本海信用金庫定期預金	公益目的保有財産として事務所移転のために特定費用準備資金として管理している預金 700,175	
その他固定資産	建物附属設備	木製建具、内装、電気設備、給排水設備	公益目的保有財産としての事務所施設内の附属設備 1,800,320	
	構築物	建物外構工事	公益目的保有財産としての事務所施設の外構工事 131,069	
	車輛運搬具	車輛 7 台	公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している 2,385,866	
	什器備品	カッター機他	公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している 648,693	
	電話加入権	加入権	公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している 224,952	
	預託金	自動車リサイクル料金	公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している 44,980	
	出資金	日本海信用金庫	シルバー人材センター事業に使用するための出資金額 10,000	
	固定資産合計			7,446,055
資産合計			27,452,274	
(流動負債)				
(流動負債)	未払金	配分金他	シルバー人材センター事業に供する配分金他の未払い金額 7,921,134	
		材料費等支出他	翌年度に支払う材料費等支出 172,478	
	預り金	職員源泉税等	職員からの源泉所得税等預り金 736,318	
	前受金	会費	翌年度正会員会費 54,000	
流動負債合計			8,883,930	
負債合計			8,883,930	
正味財産			18,568,344	

## 6 固定資産明細表

### (1) 建物附属設備目録

(単位:円)

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
木製建具(木製建具工事)	平成29年5月19日	743,040	45,408	45,408	697,632
内装(内装工事)	平成29年5月19日	656,683	40,131	40,131	616,552
電気設備(電気設備工事)	平成29年5月19日	194,319	11,876	11,876	182,443
給排水設備(給排水設備工事)	平成29年5月19日	323,460	19,767	19,767	303,693
合計(4設備)		1,917,502	117,182	117,182	1,800,320

### (2) 構築物目録

(単位:円)

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
建物外構工事	平成29年5月19日	139,601	8,532	8,532	131,069
合計		139,601	8,532	8,532	131,069

### (3) 車輛運搬具目録

(単位:円)

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
クボ外トラ-L122	平成14年5月17日	950,000	9,500	912,000	38,000
三菱軽トラ島根480あ4341	平成17年6月27日	788,000	7,880	756,480	31,520
三菱1.5t400す5824	平成19年3月26日	2,299,500	22,995	2,207,520	91,980
日産軽トラ島根480さ4094	平成27年12月18日	809,356	161,871	377,699	431,657
日産軽バン島根480さ5056	平成28年2月19日	801,760	200,440	434,287	367,473
日産軽トラ島根480す2740	平成29年3月15日	693,630	138,726	138,726	554,904
日産軽バン島根480せ122	平成30年3月20日	888,850	18,518	18,518	870,332
合計(7台)		7,231,096	559,930	4,845,230	2,385,866

### (4) 什器備品目録

(単位:円)

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
スイグフォックSN50	平成19年5月1日	383,250	0	383,249	1
ホームエアコン床置型P63形	平成21年5月16日	523,950	0	523,949	1
ホームエアコン床置型P63形	平成21年5月16日	523,950	0	523,949	1
スイグフォックSN50	平成26年6月1日	421,200	84,240	315,900	105,300
カッター機MFC2340	平成26年10月7日	569,700	113,940	393,093	176,607
クボタミ耕運機TRS60	平成29年3月29日	151,200	21,600	21,600	129,600
田窪工業所物置ND-Z3622Y	平成29年3月28日	252,006	14,823	14,823	237,183
合計		2,825,256	234,603	2,176,563	648,693

## (5) 電話加入権

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
電話加入権	平成6年11月1日	74,984	74,984
電話加入権	平成6年11月1日	74,984	74,984
電話加入権	平成6年11月1日	74,984	74,984
合計		224,952	224,952

## (6) 預託金目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
三菱1.5t400寸5824	平成19年3月26日	8,700	8,700
スバル軽バン島根480え9943	平成25年3月16日	8,670	8,670
日産軽トラ島根480さ4094	平成27年12月18日	5,990	5,990
日産軽バン島根480さ5056	平成28年2月19日	7,860	7,860
日産軽トラ島根480す2740	平成29年3月15日	5,990	5,990
日産軽バン島根480せ122	平成30年3月20日	7,770	7,770
合計		44,980	44,980

## (7) 出資金目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	平成20年8月12日	10,000	10,000
合計		10,000	10,000

## (8) 事務所移転費用積立資産目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	平成30年3月31日	700,175	700,175
合計		700,175	700,175

## (9) 財政運営資金積立資産目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	平成30年3月31日	1,500,000	1,500,000
合計		1,500,000	1,500,000

## 7 収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	137,899,000	137,897,294	1,706
受取配分金	116,339,000	116,338,578	422
受取材料費等	9,943,000	9,942,667	333
受取事務費	11,617,000	11,616,049	951
労働者派遣事業等受託収益	3,483,000	3,482,235	765
労働者派遣事業等受託収益	3,483,000	3,482,235	765
受取会費	952,000	952,000	0
正会員受取会費	906,000	906,000	0
賛助会員受取会費	46,000	46,000	0
受取補助金等	19,600,000	19,600,000	0
受取連合交付金	9,800,000	9,800,000	0
受取(市)補助金	9,800,000	9,800,000	0
雑収益	139,000	138,238	762
受取利息	1,000	633	367
雑収益	138,000	137,605	395
配当金収益	1,000	300	700
配当金収益	1,000	300	700
経常収益計	162,074,000	162,070,067	3,933
(2) 経常費用			
事業費	161,728,000	161,596,431	131,569
支払配分金	116,339,000	116,338,578	422
支払材料費等	8,504,000	8,503,504	496
給料手当	14,159,000	14,157,707	1,293
臨時雇賃金	2,631,000	2,630,070	930
法定福利費	3,047,000	3,046,214	786
退職給付費用	334,000	334,000	0
福利厚生費	32,000	31,182	818
役員等旅費交通費	245,000	161,559	83,441
旅費交通費	176,000	175,071	929
通信運搬費	1,394,000	1,367,859	26,141
減価償却費	921,000	920,247	753
什器備品費	8,000	7,214	786
消耗品費	782,000	781,698	302
修繕費	2,392,000	2,391,049	951
印刷製本費	177,000	176,904	96
光熱水料費	677,000	674,636	2,364
賃借料	4,172,000	4,171,346	654
保険料	1,742,000	1,741,950	50
諸謝金	299,000	298,230	770
租税公課	474,000	473,550	450
支払負担金	485,000	484,110	890
組織活動助成費	107,000	106,156	844
委託費	2,194,000	2,193,101	899
教材費	3,000	2,510	490
支払手数料	384,000	383,575	425
貸倒損失	40,000	39,920	80
雑費	10,000	4,491	5,509
管理費	3,311,000	3,255,075	55,925
役員報酬	792,000	786,000	6,000
給料手当	1,818,000	1,818,000	0

科目	予算額	決算額	差異
法定福利費	325,000	307,917	17,083
福利厚生費	8,000	7,038	962
役員等旅費交通費	30,000	27,343	2,657
旅費交通費	4,000	3,247	753
通信運搬費	78,000	75,192	2,808
消耗品費	45,000	35,929	9,071
光熱水料費	2,000	2,000	0
賃借料	14,000	619	13,381
保険料	29,000	29,000	0
諸謝金	85,000	85,000	0
支払負担金	36,000	35,200	800
委託費	2,000	0	2,000
雑費	43,000	42,590	410
経常費用計	165,039,000	164,851,506	187,494
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,965,000	△ 2,781,439	△ 183,561
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,965,000	△ 2,781,439	△ 183,561
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	54,000	53,553	447
車両運搬具除却損	54,000	53,553	447
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	54,000	53,553	447
当期経常外増減額	△ 54,000	△ 53,553	△ 447
当期一般正味財産増減額	△ 3,019,000	△ 2,834,992	△ 184,008
一般正味財産期首残高	21,403,336	21,403,336	0
一般正味財産期末残高	18,384,336	18,568,344	△ 184,008
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	18,384,336	18,568,344	△ 184,008

# 収 支 計 算 書 (注記)

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
<b>【投資活動収支の部】</b>			
＜投資活動収入＞			
特定資産取崩収入	6,800,000	6,800,000	0
財政運営資金積立資産取崩収入	1,500,000	1,500,000	0
事務所移転費用積立資産取崩収入	5,300,000	5,300,000	0
敷金・保証金等戻り収入	9,000	8,600	400
預託金戻り収入	9,000	8,600	400
投資活動収入計	6,809,000	6,808,600	400
＜投資活動支出＞			
固定資産取得支出	2,948,000	2,945,953	2,047
車両運搬具購入支出	890,000	888,850	1,150
建物付属設備購入支出	1,918,000	1,917,502	498
構築物購入支出	140,000	139,601	399
特定資産取得支出	2,200,175	2,200,175	0
財政運営資金積立資産取得支出	1,500,000	1,500,000	0
事務所移転費用積立資産取得支出	700,175	700,175	0
敷金・保証金等支出	10,000	7,770	2,230
預託金支出	10,000	7,770	2,230
投資活動支出計	5,158,175	5,153,898	4,277
投資活動収支差額	1,650,825	1,654,702	△ 3,877
<b>【財務活動収支の部】</b>			
＜財務活動収入＞			
借入金収入	2,200,000	2,200,000	0
短期借入金収入	2,200,000	2,200,000	0
財務活動収入計	2,200,000	2,200,000	0
＜財務活動支出＞			
借入金返済支出	2,200,000	2,200,000	0
短期借入金返済支出	2,200,000	2,200,000	0
財務活動支出計	2,200,000	2,200,000	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	1,650,825	1,654,702	△ 3,877

# 監査報告書

平成30年5月11日

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長 小谷典弘 殿

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

監事 松尾俊和 

監事 杉本治幸 

私達は、公益社団法人浜田市シルバー人材センターの平成29年度における会計及び業務の監査を行いました。

その結果について次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳票及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて実施しました。
- (2) 業務監査については、関係者から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて実施しました。

## 2. 監査の結果

- (1) 公益社団法人浜田市シルバー人材センターの平成29年度の計算書類及びその附属明細書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており、正味財産増減の状況及び財産状態を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 公益社団法人浜田市シルバー人材センターの平成29年度の事業報告書の内容は真実であり、法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

### 第3号議案

#### 役員を選任について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター役員を選出について、定款第23条第1項の規定により承認を求める。

平成30年6月15日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター  
理事長 小谷典弘

## 理事、監事候補者名簿

	役職名	氏名	住所	留任・新任	所属
1	理事	小澤 孝子	殿 町	再任	会員
1	監事	原田 政美	周布町	新任	浜田市会計管理者

任期:平成30年6月15日から平成31年度定時総会の日まで

## 第2号報告

### 平成30年度事業計画について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成30年度事業計画について、定款第42条第1項の規定により報告する。

平成30年6月15日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター  
理事長 小谷典弘

## 平成30年度事業計画

### 基本方針

シルバー人材センターの目的は、高齢者に働く機会を提供することを通じて、生きがいの充実や健康の維持・増進や経済的な生活の安定を図る。高齢者が地域社会の担い手として活躍することを通して、地域社会の維持発展を図る。また育児などの現役世代を支える分野で高齢者が働くことを通じて、現役世代を支える。人手不足の企業で高齢者が働くことを通じて、人手不足の解消を図ることであり、この実現に向けて平成30年度事業を進めてまいります。

「本格的な高齢社会」が進行し、65歳以上の高齢者は全国で3,514万人、高齢化率は27.7%（総務省統計局：平成29年9月）、本年3月末の浜田市においては高齢化率が36.1%となり、さらに少子化による労働力人口の減少が進行する中で、シルバー人材センターが果たす役割はますます重要となり、その役割を果たすことを求められています。

とりわけ、地域における労働力不足が顕著となる中、シルバー派遣事業を積極的に推進していく必要があります。

シルバー人材センターが受注した仕事を確実に完了させるため、あるいは、企業の要望に応じてシルバー派遣を継続していくためには、健康で働く意欲のある会員を今以上に確保していく必要があります。しかし、事業所における定年延長や再雇用制度の定着、地域的な求人難という社会状況の中で、会員の拡大が非常に難しくなっており、会員と役員が一体となり、「入会の声掛け運動」を柱に、入会促進の取組みを強力に進めてまいります。

また会員の様々な就業ニーズに応えるためには、新しい就業先の確保と職域を拡大させることが極めて重要であり、引続き新規就業先開拓の取組みを進めます。

会員の皆様のご協力により、浜田市シルバー人材センターの事業を進めてまいりましたが、引き続き、気を引き締めて効率的な運営による健全な事業運営を目指します。また、就業中や就業途上での事故発生を防ぐため、昨年度決定した安全就業の取組みを推進してまいります。

地域生活に密着したニーズに着実に対応し、地域社会からの期待に応じていくため、以下の事業実施計画に基づいて、公正、公平、適切な事業推進を図ってまいりますので、会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

## 事業実施計画

### I 組織の拡大強化

#### (1) 会員拡大目標

シルバー人材センター事業を推進するためには、健康で働く意欲のある会員を確保、拡大していかねばなりません。全国シルバー人材センター事業協会が新たに提起した「会員100万人達成計画」に基づいて、平成30年度から平成32年度までの会員拡大目標を以下のように定め、取組みを進めます。

平成30年度	488人	(粗入会率	2.08%)
平成31年度	507人	(粗入会率	2.16%)
平成32年度	526人	(粗入会率	2.24%)

#### (2) 会員入会促進の取組

- ① 会員、役員が知人、友人に口コミでシルバー人材センターへの加入を勧める、「入会の声掛け運動」に引き続き取り組みます。
- ② 会員加入率の低い旧那賀郡各自治区でシルバー事業をPRするとともに、各自治区で入会説明会を開催し入会促進に努めます。
- ③ 会員の希望、能力、就業条件等のニーズを把握し、会員一人ひとりに適した就業先の確保に努めます。
- ④ 各種講習会の開催や、連合会が実施する高齢者活躍人材育成事業の技能講習会を通じて会員の勧誘に努めます。
- ⑤ シルバー派遣事業を推進するため、派遣労働を希望する会員の確保に努めます。
- ⑥ 広報「はまだ」や浜田市シルバー人材センターホームページをはじめ、様々なPR媒体を活用して会員の拡大に努めます。
- ⑦ 浜田市健康福祉フェスティバル、地域の各種催物等のイベントにおいてシルバー事業のPRを行います。
- ⑧ 会員の余暇を利用した生きがいづくりの場として、シルバー人材センター同好会活動やシルバー農園事業を推進します。

#### (3) 女性会員の拡大

女性会員の加入率は36.1%と全国平均の33.0%を上回っていますが、シルバー事業を推進するためには、女性会員の拡大は重要な課題です。

浜田市が実施する産前産後家事支援サポーター派遣事業」に、女性会員中心として引き続き協力してまいります。高齢社会の進行により家事援助分野の需要が高まることが想定されることから、家事援助に必要な技術を身につける研修会を開催し、女性会員の拡充を図ります。

#### (4) 会員の退会を抑制する取組み

- ① 会員を増やしていくためには、退会会員を少なくすることが重要です。シルバーでは毎年の新入会会員と同数に近い会員が退会されています。体調不良等は止むを得ないものの、「シルバーで仕事が無い」理由による退会者を出さないことを目標に、会員が希望している仕事の受注が無い場合や、様々な理由で就業していない会員に対して、他の仕事を紹介する、会員が就業可能な状態であるかの確認などの取組みを進め、未就業会員の削減を図ります。
- ② 高齢を理由として退会される会員がいますが、長年シルバー人材センター事業に貢献された会員に、就業はされなくともセンター活動や社会貢献に参加する場としてシルバー人材センターに在籍していただくための制度の導入を検討します。

## II 適正就業の取組みとシルバー派遣事業の推進

適正就業の取組みにより、請負では受注できない仕事をシルバー派遣に切り替えてきましたが、発注時の相談において業務内容を十分見極め、適正な就業体制とすることで適正就業を推進します。

平成30年度の国庫補助金は、シルバー派遣事業の就業延人員により金額が決定される「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」が継続されます。引き続き派遣事業の拡大に取り組む必要があり、就業先を確保するとともに派遣会員を増員し、就業延人員の目標を

10,000人日（平成29年度は6,500人日）に設定しシルバー派遣事業を一層推進します。

## III 就業の場の拡大

### (1) 受注先の開拓

- ① 地域において、会員、役員が「受注の声掛け運動」を進めます。
- ② 民間事業所、行政機関、一般家庭等への訪問やチラシ配布、各種イベントの参加を通じてシルバー事業をPRし、就業機会の拡大と受注量の増大に努めます。
- ③ 発注者からの視点に立って、電話対応、言葉使い等の接遇向上に努め、魅力あるセンターを目指します。

### (2) 公平な就業の確立

就業情報の提供に努め、長期就労の見直しを行い、就業の公平性の確立に努めます。

### (3) 技術研修会・講習会の実施

各種研修会・講習会を実施し、会員の技術力向上を図るとともに、シルバー事業後継者の育成に努めます。

### (4) 職群班の充実

草刈班、剪定班の拡大と充実を進めるとともに、各種職群班を設置しグループ就業の効果的推進を図ります。

### (5) 関係団体との連携

商工会議所、商工会、ハローワーク等との連携を密にして就業先の拡大を図ります。

## IV 安全就業の推進

「就業中や就業途上の事故を起こさない。安全を全てに優先させる」を念頭に、安全部会活動の充実、巡回パトロール指導や安全講習会の開催、安全就業ニュースの発行を通して会員の安全就業意識を啓発し、安全就業の確立に取り組みます。また、平成29年度に安全部会で決定した以下の取組みを進め、事故防止を図ります。

### (1) 安全具着用の義務化

- ① 高所作業：ヘルメット、命綱
- ② 剪定(伐採を含む)：ヘルメット、安全带、保護メガネ（現場による）
- ③ 草刈：ヘルメット、肩掛バンド、保護メガネ（保護面）、作業に適した靴等（現場によりスパイク付）、手袋（振動障害予防仕様の手袋もあります）

(2) 安全講習会を開催し、関係作業会員の参加を義務付け、安全意識の啓発及び安全就業の徹底を図る。

(3) 安全パトロールの回数を増やし、作業状況を把握するとともに安全就業の徹底を図る。

(4) 共同作業では、班長やリーダーが安全具着用を確認・指導すると共に、お互いが声を掛け合い危険防止を図る。

(5) 刈払機による飛び石は、想定外のところまで飛んで事故を起こすことがあり、コンパネ等を利用し事故を防ぐ。

## V 普及啓発活動の推進

### (1) 広報等の活用

- ① 広報「はまだ」にPR文の掲載をお願いし、またホームページを活用してシルバー事業の普及啓発に努めます。

- ② 会報「飛翔」を関係先に配布しシルバー事業のPRに努めます。
- ③ 会員募集と就業先開拓のポスター、チラシ等を作成し、公共的な施設等に配架しシルバー事業のPRに努めます。

## (2) 地域班の活性化

広く市民にシルバー事業を理解いただき、会員の入会促進や就業先の拡大を図るためには、地域において会員、役員が積極的な広報活動を進める必要があります。

このため、会員からの意見を受け止め、会員と役員が一緒になった取り組みを行う体制づくりの場として地域班は重要な役割を持っています。地域班活動を活性化させるため、地域班会議を開催します。

## (3) 行政への働きかけ

シルバー人材センターは、法律に基づく公共性・公益性の高い団体であり、高齢者施策の一端を担うものであることを広く市民にPRするとともに、行政に対しても運営状況や事業報告等について積極的な情報公開を行い、就業先情報の提供を求めます。

## (4) 報道機関の活用

新聞等のマスコミに各種の情報を提供し、シルバー事業の普及啓発に努めます。

## VI 有料職業紹介事業の実施

臨時的・短期的又は軽易な業務の雇用による就業を希望される高齢者に向け、有料職業紹介事業を実施します。

## VII シルバー農園事業の実施

シルバー事業の幅を拓げるとともに、会員の入会促進を目的として取り組みを始めたシルバー農園事業を引続き推進します。収穫された野菜の一部は、定時総会や健康福祉フェスティバル等で販売します。

今年度も、れんげ保育園と共同してサツマイモの栽培を行います。多数の園児、保護者が参加される予定であり、シルバー農園への会員の積極的な参加をお願いします。

## VIII ボランティア活動の実施

シルバー人材センターの社会貢献活動として、看護学生との交流事業や模擬患者実習でお世話になっている、浜田医療センター附属看護学校の周辺の除草作業を実施します。多くの会員のご参加をお願いいたします。

- (1) 期 日 7月6日(金)及び10月3日(水)

※台風等を除き雨天決行

- (2) 集 合 午前7時 看護学校玄関前
- (3) 作 業 草刈、草取り、草の集積、積込、運搬
- (4) 用 具 作業に必要な用具は持参  
(刈払機、ねじり鎌、熊手、ホウキ)

※ 刈払機の燃料は事務局で準備します。

- (5) 申 込 6月20日(金)または9月20日(木)までに事務局へご連絡  
ください。

## IX 研修旅行の実施

今年度の研修旅行は、昨年と同じ日帰りで実施します。ふるってご参加ください。

- (1) 期 日 11月10日(土)日帰り
- (2) 旅行先 鳥取県(砂丘の美術館、とっとり花回廊)  
6時出発、19時30分帰着予定
- (3) 募 集 80名(先着順、定員に達し次第締め切り)  
募集開始 8月1日(水)
- (4) 参加費 7,000円

### 第3号報告

#### 平成30年度収支予算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成30年度収支予算について、定款第42条第1項の規定により報告する。

平成30年6月15日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター  
理事長 小 谷 典 弘

平成30年度 収支予算書  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	131,304,000	170,746,000	△39,442,000	
受取配分金	114,179,000	148,475,000	△34,296,000	
受取材料費等	5,708,000	7,424,000	△1,716,000	配分金の5%
受取事務費	11,417,000	14,847,000	△3,430,000	配分金の10%
労働者派遣事業等収益	5,400,000	2,958,000	2,442,000	
労働者派遣事業等収益	5,400,000	2,958,000	2,442,000	連合会からの派遣事業協力金
受取会費	1,026,000	1,150,000	△124,000	
正会員受取会費	980,000	1,104,000	△124,000	会費(年会費2,000円)
賛助会員受取会費	46,000	46,000	0	会費(年会費個人2,000円、団体3,000円以上)
受取補助金等	19,600,000	19,600,000	0	
受取連合交付金	9,800,000	9,800,000	0	国庫補助金
受取市補助金	9,800,000	9,800,000	0	市補助金
雑収益	53,000	53,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	預金利息
雑収益	52,000	52,000	0	連合会事務所負担金
配当金収入	1,000	1,000	0	
配当金収入	1,000	1,000	0	
経常収益計	157,384,000	194,508,000	△37,124,000	
(2) 経常費用				
事業費	154,051,000	195,780,000	△41,729,000	
支払配分金	114,179,000	148,475,000	△34,296,000	就業会員に対する配分金支払
支払材料費等	5,708,000	7,424,000	△1,716,000	原材料代、就業に伴う諸経費など
給料手当	14,816,000	17,126,000	△2,310,000	職員基本給、期末勤勉、諸手当
臨時雇賃金	1,764,000	1,752,000	12,000	臨時雇用賃金
法定福利費	3,390,000	3,435,000	△45,000	社会保険、労働保険等
退職金給付費用	264,000	432,000	△168,000	中小企業退職金共済掛金
福利厚生費	40,000	36,000	4,000	健康診断料等
会議費	2,000	2,000	0	会議経費
役員等旅費交通費	216,000	249,000	△33,000	役員のリバー事業に係る旅費
旅費交通費	118,000	96,000	22,000	職員の会議・研修等に要する旅費
通信運搬費	1,362,000	1,228,000	134,000	郵便料、電話料等
減価償却費	958,000	737,000	221,000	
什器備品費	10,000	20,000	△10,000	事業用備品
消耗品費	325,000	349,000	△24,000	事務用消耗品等
修繕費	200,000	4,115,000	△3,915,000	自動車、作業場等の修繕費
印刷製本費	380,000	180,000	200,000	会報、チラシ印刷費
光熱水料費	677,000	512,000	165,000	電気料、水道料、ガス料
賃借料	4,081,000	4,063,000	18,000	パソコン機器・ソフトの賃借料等
保険料	1,713,000	1,672,000	41,000	傷害、賠償責任、自動車任意保険料
諸謝金	238,000	462,000	△224,000	安全部会、広報部会等
租税公課	500,000	471,000	29,000	契約に伴う印紙税等
支払負担金	484,000	362,000	122,000	全シ協、連合会の年会費等
組織活動助成費	134,000	154,000	△20,000	会員組織活動の助成
委託費	2,087,000	2,062,000	25,000	弥栄社協への事務委託費等
教材費	5,000	5,000	0	資料代等
支払手数料	382,000	351,000	31,000	振込手数料等
貸倒損失	0	0	0	
雑費	18,000	10,000	8,000	事業に係る雑費
管理費	3,333,000	3,328,000	5,000	
役員報酬	798,000	795,000	3,000	理事長、副理事長、理事、監事報酬
嘱託職員賃金	1,828,000	1,818,000	10,000	
給料手当	0	0	0	職員基本給、期末勤勉、諸手当
法定福利費	341,000	327,000	14,000	社会保険、労働保険等
福利厚生費	8,000	8,000	0	健康診断料等
会議費	3,000	3,000	0	総会、理事会等の会議費

科 目	予算額	前年度予算額	増減額	備 考
役員等旅費交通費	27,000	57,000	△30,000	役員の会議出席旅費
旅費交通費	2,000	2,000	0	職員の研修会等旅費
通信運搬費	79,000	72,000	7,000	郵便料、電話料等
什器備品費	10,000	10,000	0	事業用備品
消耗品費	21,000	19,000	2,000	事務用消耗品、燃料費等
印刷製本費	20,000	20,000	0	総会資料印刷費
光熱水料費	2,000	2,000	0	電気料、水道料、ガス料
賃借料	12,000	12,000	0	パソコン機器・ソフトの賃借料等
保険料	29,000	29,000	0	役員賠償責任保険料
諸謝金	70,000	76,000	△6,000	総務部会、事業部会、女性部会
支払負担金	36,000	36,000	0	浜田商工会議所会費等
委託費	2,000	2,000	0	プログラム保守料等
雑費	45,000	40,000	5,000	借入金支払利息、その他諸雑費
<b>経常費用計</b>	<b>157,384,000</b>	<b>199,108,000</b>	<b>△41,724,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△4,600,000	4,600,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	△4,600,000	4,600,000	
2 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△4,600,000	4,600,000	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	△4,600,000	4,600,000	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	0	△4,600,000	4,600,000	

収支予算書に係る注記

1 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減額	備 考
投資活動収支の部				
投資活動収入				
固定資産売却収入	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	1,500,000	4,600,000	△3,100,000	
財政運営資金積立資産取崩収入	1,500,000	0	1,500,000	
事務所移転費用積立資産取崩収入	0	4,600,000	△4,600,000	
投資活動収入計	1,500,000	4,600,000	△3,100,000	
投資活動支出				
固定資産取得支出	0	0	0	
車両運搬具購入支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	0	0	0	
預託金戻り支出	0	0	0	
特定資産取得支出	1,500,000	0	1,500,000	
財政運営資金積立資産取崩支出	1,500,000	0	1,500,000	
事務所移転費用積立資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	1,500,000	0	1,500,000	
投資活動収支差額	0	4,600,000	△4,600,000	
【財務活動収支の部】				
財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
短期借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
財務活動支出	0	0	0	
借入金返済支出	0	0	0	
短期借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	4,600,000	△4,600,000	

- 1 受取配分金等の増加に連動する支出(支払配分金、支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。
- 2 借入金限度額 平成30年度の短期借入金限度額は500万円とする。
- 3 債務負担額 次表のとおりリース契約により債務を負担する。

(単位:円)

契約先 品 名	年度							合計
	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	平成 33年度	平成 34年度	平成 35年度		
NRI 社会情報システム(株) エイジレス80	1,645,920	1,272,996	12,852				2,931,768	
リコーリース(株) パソコン機器	597,456	474,012	8,640				1,080,108	
NRI 社会情報システム(株) CTIシステム	178,848	178,848	178,848	178,848	29,808		745,200	
日本電気株式会社 電話機システム7台	225,504	225,504	225,504	225,504	37,584		939,600	
イシハラリース ランサーカーゴ普通車 1500CC	375,840	62,640					438,480	
トヨタリース ダイナ TRY230 小型貨物	414,720	138,240					552,960	
シャープファイナンス リコー複合機 MP-C2201	252,000	21,000					273,000	
イシハラリース ミニキャブトラック	187,920	187,920	187,920	15,660			579,420	
合 計	3,878,208	2,561,160	613,764	420,012	67,392	0	7,540,536	

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における短期借入金及び長期借入金の予定の有無。

(単位;円)

借入の予定		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
事業 番号	借入先	金 額	使 途
1	日本海信用金庫	5,000,000	配分金の支払

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無

(単位;円)

借入の予定		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達の方法又 は資産の用途

# 安 全 心 得

## みんなで守り事故防止につとめましょう

- 1 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと。
- 2 器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- 3 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにする事。
- 4 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- 5 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理しないこと。
- 6 作業現場では、常に整理整頓を心がけること。
- 7 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- 8 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
- 9 健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること。
- 10 仕事の前日には、十分睡眠をとるよう心がけること。
- 11 酒気を帯びて就業しないこと。